

信が来たよ2月

令和7年2月
西浦支援学校 保健室

2月になり、寒い日が続いています。またインフルエンザなどの感染症も流行しています。

引き続き感染症対策をし、より一層の予防に努めましょう。



今月の保健目標は「寒い冬を健康にすごそう」

1. 感染症の対策をしよう

ていねいな手あらいをしよう



うがいをしよう



空気の入れ替えをしよう



2. バランスのとれた食事・じゅうぶんな睡眠・適度な運動で

感染症に負けないからだをつくろう



きむーい季節 事故やケガを予防するために



道路に氷や雪があると滑りやすいので、足元に注意して歩こう。



ポケットに手を入れて歩くと転んだとき大ケガのもと。手袋しよう。



体が硬いときの急な運動はケガのもと。準備運動を入念に。

保護者のみなさまへ

一日を元気に過ごすために朝の健康観察をお願いします。もし様子がいつもと違うときや体調が悪いときは、休養し必要に応じて病院を受診するようにしてください。また、けがや急な体調不良などの緊急時には、学校からご家庭へ連絡します。必ず、連絡がつくようにしておいてください。

こころの健康相談についてのお知らせ

2月18日(火)14:00から、こころの健康相談があります。精神科医が来校し、こころの健康に関する不安や悩みをお聞きします。子育てに関する悩みや不登校など、児童生徒本人や保護者の方どなたでも申し込みしていただけます。希望がありましたら、担任までお願いします。



学校保健委員会が開催されました

1月23日(木)西浦支援学校 会議室にて学校医・PTA役員・教職員が学校における健康問題を検討し、その実践を推進していくための研究協議を行いました。

令和6年度の活動報告に始まり、校内のけがの発生状況とけが防止の取組みについて、意見交換をしました。また、PTA役員の方からの質問を学校医の先生方に回答していただきました。

紙面の都合で、その一部をご紹介します。今回は、歯科の吉田先生からの回答ですが、歯科以外の学校医からも回答をいただきましたので、次号以降で紹介させていただきます。

Q:外出先で永久歯が欠けたり、抜けた場合の対処法は?

A:根本がゆれている場合は、手でもとの位置に戻すまたは指で持って固定しておきましょう。

抜けたり、折れたりした歯は、牛乳や生理食塩水につけておきましょう。なければ、唾液につけて、

乾燥させないようにしましょう。体温くらいの温度が保てるとその後の処置で治療できる可能性が高

くなります。なるべく早く受診しましょう。